

国語 一一一 (書き)	第二学年の漢字(書き) 一	年 組 番	名前
-------------------	---------------	-------	----

つぎ ろん あ かんじ か  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
送りがなにも気をつけましょう。

① きのう、 えんに  。

② お  とんとキヤッチボールをした。

③ あとから、 も  。

④  で、かけっこもした。

⑤ ぼくが、 いたった。

国語 一一一 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番	名前
-------------------	--------------	-------	----

つぎ ろん あ かんじ か  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
送りがなにも気をつけましょう。

①  <sup>せんせい</sup>、あのね。

② 牧  <sup>ぼくじょう</sup> で、 <sup>うし</sup> を  <sup>みたよ</sup>。

③ おいしそらに、 <sup>くち</sup> を  <sup>たべて</sup> いたよ。

④ とせとせ、 <sup>ないた</sup> よ。

⑤  <sup>そら</sup> がきれいに、 <sup>はれて</sup> いたよ。

国語 二二三 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

つぎ ろん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  <sup>げんき</sup> に、  <sup>あせ</sup> のあせつをしよう。

② ろろ  <sup>か</sup> は、しずかに  <sup>あそび</sup> 。

③  <sup>はなす</sup>  <sup>ひと</sup> を  <sup>みて</sup> せよう。

④  <sup>じ</sup> はていねいに  <sup>かこう</sup> 。

⑤  <sup>ただしい</sup> しせいで、すあろう。

国語 二四 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番	名前
------------------	--------------	-------	----

つぎ ろん あ かんじ か  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
送りがなにも気をつけましょう。

①  <sup>あから</sup> いっぱい  <sup>はしった</sup> 。

②  <sup>おおきな</sup>  <sup>いへ</sup> でおうえんした。

③  <sup>あかぐみ</sup> も、  <sup>しろぐみ</sup> も、 がんばった。

④  <sup>まんたん</sup> せだ、 かった。

⑤ つかのらんどら  <sup>かい</sup> もたのしみだ。

国語 二一五 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

つぎ ろん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  <sup>あね</sup> は、わたしよりせが  <sup>たかい</sup> 。

②  <sup>いもうと</sup> は、  <sup>はな</sup> がすきだ。

③  <sup>はは</sup> は、  <sup>はや</sup> おきだ。

④  <sup>いせ</sup> 、わたしは  <sup>北あひ</sup> せい。

⑤  <sup>そん</sup> であそぶのがすきだ。

国語 二六 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番 名前
------------------	--------------	-------------

つぎ ろん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  <sup>むぎ</sup> わらぼうしに、  <sup>むし</sup> とりあみ。

②  <sup>はやし</sup> で  <sup>みつけた</sup> がふと  <sup>むし</sup>。

③  <sup>うみ</sup> には、  <sup>さかな</sup> がおよいでいたよ。

④  <sup>ふね</sup> をらがべて、あそんだよ。

⑤  <sup>なつやすみ</sup> は、たのしいな。

国語 二七 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番	名前
------------------	--------------	-------	----

つぎ ろん あ かんじ か  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
送りがなにも気をつけましょう。

①  <sup>あし</sup> をのぼす。

②  <sup>つよい</sup>  <sup>ちから</sup> でおす。

③  <sup>たかい</sup> タワーは、 <sup>たかい</sup>。

④ スカイツリーは、 <sup>いちばん</sup>  <sup>たかい</sup>。

⑤  <sup>まち</sup> が、 <sup>ちいさく</sup>  <sup>みえる</sup>。

国語 二下 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番 名前
------------------	--------------	-------------

つぎ ろん あ かんじ か  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
送りがなにも気をつけましょう。

①  <sup>たい</sup>ようが、<sup>のぼる</sup>のぼる。

②  <sup>のぼん</sup>のぼん。

③  <sup>がふく</sup>がふく。

④  <sup>い</sup>い <sup>の</sup>の  <sup>なか</sup>なか <sup>に</sup>に <sup>い</sup>いる。

⑤ <sup>の</sup>の <sup>みみ</sup>みみ <sup>は</sup>は、 <sup>ながい</sup>ながい。



国語 二一九 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番	名前
-------------------	--------------	-------	----

つぎ ろん あ かんじ か  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
送りがなにも気をつけましょう。

①  <sup>みせ</sup> でノートを  <sup>かう</sup>。

②  <sup>でんき</sup> をつける。

③  <sup>もん</sup> をあける。

④  <sup>あたらしい</sup>  <sup>くるま</sup> にのる。

⑤ かどを  <sup>みぎ</sup> にまがる。

国語 二十 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番	名前
------------------	--------------	-------	----

つぎ ろん あ かんじ か  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
送りがなにも気をつけましょう。

①  にぼろし。

②  に 。

③  の 。

④  のにし。

⑤  たちとあそぶ。

国語 二十一 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

つぎ ろん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  をあらい。

② お  をのむ。

③  はんを  。

④ いえに  。

⑤  を  。

⑥  の  が  ずつ  いく。

国語 一一十二 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番 名前
--------------------	--------------	-------------

つぎ ろん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  <sup>ひと</sup> が  <sup>おおい</sup> 。

②  <sup>ちよう</sup> れい  <sup>だい</sup> に  <sup>たつ</sup> 。

③  <sup>ほせい</sup>  <sup>みち</sup> を  <sup>あるく</sup> 。

④  <sup>むし</sup> のこえが  <sup>せりえる</sup> 。

⑤  <sup>あり</sup> を  <sup>あるく</sup> 。

国語 二一十三 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番 なまえ
--------------------	--------------	--------------

つぎ ろん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  の  をおぼえたい。

②  ひかる  ほし。

③  あま の  がわ。

④  おおきな  せんかくけい。

⑤ ろちゆうは、 ひろい。

国語 二十四 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番 なまえ
-------------------	--------------	--------------

つぎ ろん あ かんじ か  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
送りがなにも気をつけましょう。

①  <sup>はんらん</sup> におる。

②  <sup>ながく</sup>  <sup>はしる</sup> 。

③  <sup>とおく</sup> になげる。

④  <sup>うしろ</sup> に  <sup>たつ</sup> 。

⑤ ピアノを  <sup>よわく</sup> ひく。

国語 二十一 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番 なまえ
-------------------	--------------	--------------

つぎ ふん あ かんじ か  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
送りがなにも気をつけましょう。

① かみの  をとがす。

②  をたしかめる。

③  を  。

④  を  。

⑤  を  。

国語 二十六 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番 なまえ
-------------------	--------------	--------------

つぎ ろん あ かんじ か  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
送りがなにも気をつけましょう。

①  のおむい  。

②  の   。

③  をそだてるのう  。

④  で  。

⑤  の  をむく。

⑥  をとりながら、マナーを  も  
らう。



国語 二十七 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番 なまえ
-------------------	--------------	--------------

つぎ ろん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  のはら を  はしる。

② お  のかねがなる。

③  げつようび は、  しゅう のはじまり。

④  にちようび は、 お  やすみ。

⑤  ちら の  おおきな  せ。

国語 二十八 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番 なまえ
-------------------	--------------	--------------

つぎ ろん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  <sup>ほん</sup> を  <sup>よむ</sup> 。

②  <sup>かみ</sup> でにんぎょうを  <sup>つく</sup> 。

③ よく  <sup>かんがえる</sup> 。

④ おみせで  <sup>ひやくえん</sup> はらう。

⑤ えんぴつで  <sup>せん</sup> を  <sup>ひく</sup> 。

国語 二十九 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番 なまえ
-------------------	--------------	--------------

つぎ ろん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

- ① <sup>え</sup> をかく。
- ② <sup>せしや</sup> にのる。
- ③ <sup>ゆみ</sup> を <sup>ひく</sup>。
- ④ <sup>や</sup> をいる。
- ⑤ ものを <sup>うつる</sup>。

国語 一一二十 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番 なまえ
--------------------	--------------	--------------

つぎ ろん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  の 。

②  しをすませる。

③ ふくは 。

④ すずしい 。

⑤  の 。

国語 二二二二 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番 なまえ
--------------------	--------------	--------------

つぎ ろん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  のめだか。

②  をまげる。

③  に  。

④  げきよをのぞく。

⑤  の  しゅう。

国語 二二二二二 (書き)	第二学年の漢字(書き)	年 組 番 なまえ
---------------------	-------------	--------------

つぎ ろん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  <sup>みなみ</sup>むきの  <sup>りょう</sup>しや。

②  <sup>つぎ</sup>が  <sup>にし</sup>にしずむ。

③  <sup>いちば</sup>に  <sup>いく</sup>。

④  <sup>かがく</sup>のじっけんをする。

⑤  <sup>くも</sup>がわき  <sup>あがる</sup>。

国語 二二二三 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番 なまえ
--------------------	--------------	--------------

つぎ らん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  がふる。

②  の  。

③  がやせじい。

④  めんのしもぼじい。

⑤ たぬまの  。

国語 二二二四 (書き)	第二学年の漢字(書き)	年 組 番 なまえ
--------------------	-------------	--------------

つぎ ろん あ かんじ か  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
送りがなにも気をつけましょう。

①  にのる。

② 一うえんの  にすんでいる。

③  ろをたしかめる。

④  べん  する。

⑤ はん  が は、  。



国語 二二二五 (書き)	第二学年の漢字(書き)	年 組 番 なまえ
--------------------	-------------	--------------

つぎ ろん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

① しまを  <sup>まわす</sup>。

②  <sup>しろ</sup> が  <sup>なく</sup>。

③  <sup>ぶくしよ</sup> の  <sup>あき</sup>。

④ まとに  <sup>あたる</sup>。

⑤ とかいには  <sup>かいしや</sup> が  <sup>おおい</sup>。

国語 二二二六 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番 なまえ
--------------------	--------------	--------------

つぎ ろん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  の  を  。

② どうぶつ  に  。

③ ボールは、 。

④  をあける。

⑤  ぼんをきれいにふく。

国語 二二二七 (書き)	第二学年の漢字(書き)	年 組 番 なまえ
--------------------	-------------	--------------

つぎ ろん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  <sup>はらねん</sup> がはやい。

②  <sup>しん</sup> せ  <sup>てん</sup> では  <sup>とまれ</sup> 。

③  <sup>にちやく</sup> が  <sup>まへ</sup> に  <sup>たつ</sup> 。

④  <sup>り</sup> どもはがぜの  <sup>り</sup> 。

⑤ この  <sup>ちず</sup> では、 <sup>た</sup> が  <sup>うえ</sup> 。

国語 二二二八 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番  なまえ
--------------------	--------------	------------------

つぎ ぶん あ かんじ か  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
送りがなにも気をつけましょう。

① かるがもの  <sup>おや</sup>。

② ふくのおおせが  <sup>あ</sup> <sup>う</sup>。

③  <sup>か</sup> <sup>が</sup> <sup>く</sup> の  <sup>こ</sup> <sup>ん</sup> <sup>せ</sup> <sup>ら</sup>。

④  <sup>に</sup> <sup>ほ</sup> <sup>ん</sup> の  <sup>し</sup> <sup>ゆ</sup> と 都  <sup>し</sup> <sup>ら</sup> <sup>お</sup> <sup>よ</sup> <sup>ら</sup>。

⑤  <sup>あ</sup> <sup>か</sup> <sup>る</sup> <sup>い</sup> みらい。

国語 一一一九 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番 なまえ
--------------------	--------------	--------------

つぎ ろん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

① 「  です。」

② 「、 がにっています。」

③ 「 ゆうは、 からです。」

④ 「わたしは、 と  。

⑤ 「ぼくが、 まとめを  。

国語 二二三十 (書き)	第二学年の漢字(書き)	年 組 番 なまえ
--------------------	-------------	--------------

つぎ ろん あ かんじ か  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
送りがなにも気をつけましょう。

①  。

②  。

③  も 。

④  から  がぐやひめ。

⑤  もちの 。

国語 二二二二二 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番 なまえ
---------------------	--------------	--------------

つぎ ろん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

①  がら せゆら  かつ どの  じかん。

② せ  にく の お  みせ に  いく。

③  へいしん あんぜん。

④  ひろん できめる。

⑤ くじを  ひく。

国語 二二二二二 (書き)	第二学年の漢字 (書き)	年 組 番 なまえ
---------------------	--------------	--------------

つぎ ろん あ かんじ か  
 次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き  
 送りがなにも気をつけましょう。

- ① しぜんがゆたかな  。
- ②  <sup>あに</sup>が <sup>こたえた</sup>おおきな <sup>こたえた</sup>こえで  。
- ③  <sup>たのしい</sup>  <sup>やすみ</sup>  <sup>じかん</sup> 。
- ④  <sup>あたらしい</sup> <sup>しる</sup>ことを  。
- ⑤ かん  <sup>じ</sup>はかせ。



国語 一一一 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番
-------------------	--------------	----	---	---	---

の漢字の読みを

の右側に書き

ましょう。

① きのう、公園に行った。

② お父さんとキヤッチボールをした。

③ あとから、弟も来た。

④ 三人で、かけっこもした。

⑤ ぼくが、一いたった。

国語 一一二 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番
-------------------	--------------	----	---	---	---

—————
かんじ
よ
の漢字の読みを
—————
みぎがわ
か
の右側に書き

ましよう。

① 先生、あのね。

② ぼく 牧場で、牛を見たよ。

③ おいしそうに、草を食べていたよ。

④ とぎとぎ、モーと鳴いたよ。

⑤ 空がきれいに、晴れていたよ。

国語 二二三 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番
-------------------	--------------	----	---	---	---

\_\_\_\_\_ <sup>かんじ</sup> <sup>よ</sup> の漢字の読みを \_\_\_\_\_ <sup>みぎがわ</sup> <sup>か</sup> の右側に書き  
 ましょう。

- ① 元気に、朝のあいせつをしよう。
- ② ろう下は、しずかに歩こう。
- ③ 話す人を見てきましょう。
- ④ 字はていねいに書こう。
- ⑤ 正しいしせいで、すまろう。

国語 二―四 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番
-------------------	--------------	----	---	---	---

\_\_\_\_\_
かんじ
よ
の
漢
字
の
読
み
を
\_\_\_\_\_
みぎがわ
か
の
右
側
に
書
き
  
 ましょう。

- ① かいっばい走った。
- ② 大きな声でおうえんした。
- ③ 赤組も、白組も、がんぼった。
- ④ 四点七で、かった。
- ⑤ つぎのらんどう会もたのしみだ。

国語 二五 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番
------------------	--------------	----	---	---	---

—————
かんじ
よ
の
漢字
の
読み
を
—————
みぎがわ
か
の
右側
に
書き
  
 ましょう。

- ① 姉は、わたしよりせが高い。
- ② 妹は、花が好きだ。
- ③ 母は、早おきだ。
- ④ 今、わたしは九さい。
- ⑤ 外であそぶのが好きだ。

国語 二六 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番
------------------	--------------	----	---	---	---

かんじ
よ
みぎがわ
か  
 の漢字の読みを の右側に書き  
 ましょう。

- ① 麦わらぼうしに、虫とりあみ。
- ② 林で見つけたかぶと虫。
- ③ 海には、魚がおよいでいたよ。
- ④ 船をうかべて、あそんだよ。
- ⑤ 夏休みは、たのしいな。

国語 二七 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番
------------------	--------------	----	---	---	---

—————
かんじ
よ
の
漢
字
の
読
み
を
の
右
側
に
書
き
  
 ましょう。

- ① 足<sup>あし</sup>をのぼす。
- ② 強<sup>つよ</sup>い力<sup>ちから</sup>でおす。
- ③ 東京<sup>とうきょう</sup>タワ<sup>たわ</sup>ーは、高<sup>たか</sup>い。
- ④ スカイツリ<sup>スカイツリー</sup>ーは、一<sup>いち</sup>番<sup>ばん</sup>高<sup>たか</sup>い。
- ⑤ 町<sup>まち</sup>が、小<sup>こ</sup>ち<sup>ち</sup>く見<sup>み</sup>え<sup>え</sup>る。

国語 二下 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	名前 年 組 番
------------------	--------------	-------------

<sup>かんじ</sup>よ  
 の漢字の読みを

<sup>みぎがわ</sup>か  
 の右側に書き

まじょう。

- ① 太<sup>よ</sup>うが、の<sup>ぼ</sup>る。
- ② 月<sup>よ</sup>夜の<sup>ぼ</sup>ん。
- ③ 春<sup>かぜ</sup>風が<sup>ふ</sup>く。
- ④ 家<sup>うち</sup>の中<sup>なか</sup>にいる。
- ⑤ う<sup>みみ</sup>たぎの<sup>みみ</sup>耳は、<sup>なが</sup>長い。



国語 二一九 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番
-------------------	--------------	----	---	---	---

————— かんじ よ  
 の漢字の読みを  
 ましゅう。

————— みぎがわ か  
 の右側に書き

- ① 店でノートを買う。
- ② 電気をつける。
- ③ 門をあける。
- ④ 新しい車にのる。
- ⑤ かどを右にまがる。

国語 二十 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	名前 年 組 番
------------------	--------------	-------------

\_\_\_\_\_ <sup>かんじ</sup> <sup>よ</sup>  
 の漢字の読みを  
 ましゅう。

\_\_\_\_\_ <sup>みぎがわ</sup> <sup>か</sup>  
 の右側に書き

- ① 黄色いぼうし。
- ② 教室に入る。
- ③ 学校の先生。
- ④ 七色のにじ。
- ⑤ 友だちとあそぶ。

国語 二十一 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	年 組 番 名前
-------------------	--------------	-------------

かんじ よ  
 の漢字の読みを

みぎがわ か  
 の右側に書き

まじょう。

- ① 顔かほをあらう。
- ② お茶ちやをのむ。
- ③ 昼ひるはんを食くる。
- ④ いえに帰かえる。
- ⑤ 日記にっぴを書かく。
- ⑥ 先頭せんとうの人ひとが一歩いちぽずの歩あんでいく。

国語 二一二 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	名前 年 組 番
-------------------	--------------	-------------

かんじ
よ  
 の漢字の読みを

みぎがわ
か  
 の右側に書き

まじょう。

- ① 人ひとがが多おほいい。
- ② 朝あされい台たいに立たつ。
- ③ 細こまかい道みちを歩ある。
- ④ 虫むしのこえが聞きこえる。
- ⑤ 森もりを歩ある。

国語 二十三 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	年	組	番
		な	ま	え

かんじ よ  
の漢字の読みを

みぎがわ か  
の右側に書き

まじょう。

① 星の名前をおぼえたい。

② 光る星。

③ 天の川。

④ 大きな三角形。

⑤ うちゅうは、広い。

国語 二十四 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	年 組 番 なまえ
-------------------	--------------	--------------

の漢字かんじの読みよを

の右側みぎがわに書きか

まじょう。

- ① 半はん分ぶんにおる。
- ② 長ながく走はる。
- ③ 遠とほくにななげる。
- ④ 後あとろに立たつ。
- ⑤ ピアノを弱よわくひく。

国語 二十五 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	なまえ	年	組	番
-------------------	--------------	-----	---	---	---

—————<sup>かんじ</sup>よ  
の漢字の読みを  
まじょう。

—————<sup>みぎがわ</sup>か  
の右側に書き

- ① かみの毛をとがす。
- ② 時間をたしかめる。
- ③ 文を書く。
- ④ 歌を歌う。
- ⑤ 数を数える。

国語 二十六 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	年	組	番
		な	ま	え

かんじ
よ
の
漢
字
の
読
み
を
の
右
側
に
書
き
  
 ましゅう。

- ① 冬のちむい朝。
- ② 羽の青い鳥。
- ③ 米をそだてるのう家。
- ④ 頭で考える。
- ⑤ 山の方をむく。
- ⑥ 昼食をとりながら、マナーを教えてもらう。



国語 二十七 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	なまえ	年	組	番
-------------------	--------------	-----	---	---	---

\_\_\_\_\_
かんじ
よ
 の漢字の読みを  
 ましょう。

\_\_\_\_\_
みぎがわ
か
 の右側に書き

- ① 野原を走る。
- ② お寺のかねがなる。
- ③ 月曜日は、週のはじまり。
- ④ 日曜日は、お休み。
- ⑤ 村の大きな木。

国語 二十八 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	年 組 番 なまえ
-------------------	--------------	--------------

かんじ よ  
の漢字の読みを

みぎがわ か  
の右側に書き

まじょう。

- ① 本を読む。
- ② 紙でにんぎょうを作る。
- ③ よく考える。
- ④ おみせで百田はらう。
- ⑤ えんぴつで線を引く。

国語 二十九 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	年	組	番
		な	ま	え

の漢字の読みを

の右側に書き

まじょう。

- ① 絵をか<sup>く</sup>。
- ② 汽<sup>車</sup>にの<sup>る</sup>。
- ③ 弓<sup>を</sup>引<sup>く</sup>。
- ④ 矢<sup>を</sup>い<sup>る</sup>。
- ⑤ も<sup>の</sup>を<sup>売</sup>る。

国語 二二十 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	年 組 番 なまえ
-------------------	--------------	--------------

の漢字かんじの読みよを

の右側みぎがわに書きか

まじょう。

- ① 里山りさんの草花くさな。
- ② 用じようじをすませる。
- ③ ふくは内うち。
- ④ すずしい風かぜ。
- ⑤ 谷川やがわの水みづ。

国語 二二二二 (読み)	第二学年の漢字(読み)	年 組 番 なまえ
--------------------	-------------	--------------

の漢<sup>かん</sup>字<sup>じ</sup>の読<sup>よ</sup>みを

の右<sup>みぎ</sup>側<sup>がわ</sup>に書<sup>か</sup>き

ましよう。

- ① 池<sup>いけ</sup>のめ<sup>め</sup>だ<sup>だ</sup>か<sup>か</sup>。
- ② 体<sup>てい</sup>をま<sup>ま</sup>げ<sup>げ</sup>る<sup>る</sup>。
- ③ 午<sup>ご</sup>後<sup>ご</sup>に出<sup>い</sup>か<sup>か</sup>け<sup>け</sup>る<sup>る</sup>。
- ④ 万<sup>まん</sup>げ<sup>げ</sup>き<sup>き</sup>よ<sup>よ</sup>う<sup>う</sup>を<sup>を</sup>のぞ<sup>ぞ</sup>く<sup>く</sup>。
- ⑤ 国<sup>こく</sup>語<sup>ご</sup>の学<sup>がく</sup>し<sup>し</sup>ゆ<sup>ゆ</sup>う<sup>う</sup>。

国語 二二二二 (読み)	第二学年の漢字(読み)	なまえ	年	組	番
--------------------	-------------	-----	---	---	---

の漢字の読みを

の右側に書き

まじょう。

① 南むきの校しや。

② 月が西にしずむ。

③ 市場に行く。

④ 科学のじっけんをする。

⑤ 雲がわき上がる。

国語 二二二三 (読み)	第二学年の漢字(読み)	年 組 番 なまえ
--------------------	-------------	--------------

かんじ よ  
の漢字の読みを

みぎがわ か  
の右側に書き

まじょう。

- ① 雪がふる。
- ② 図工の時間。
- ③ 心がやさしい。
- ④ 地めんのしもぼし。
- ⑤ たぬきの糸車。

国語 二二二四 (読み)	第二学年の漢字(読み)	年 組 番 なまえ
--------------------	-------------	--------------

\_\_\_\_\_ <sup>かんじ</sup>よ  
 の漢字の読みを \_\_\_\_\_ <sup>みぎがわ</sup>か  
 の右側に書き  
 ましょう。

- ① 馬にのる。
- ② こうえんの近くにすんでいる。
- ③ 通学路をたしかめる。
- ④ 毎日ぐん強する。
- ⑤ はん画は、楽しい。



国語 二二二五 (読み)	第二学年の漢字(読み)	年 組 番 なまえ
--------------------	-------------	--------------

かんじ よ  
の漢字の読みを

みぎがわ か  
の右側に書き

まじよう。

① にまを回す。

② 鳥が鳴く。

③ 読書の秋。

④ まとに当たる。

⑤ とかいには会社が多い。

国語 二二二六 (読み)	第二学年の漢字(読み)	年 組 番 なまえ
--------------------	-------------	--------------

の漢字<sup>かんじ</sup>の読み<sup>よ</sup>を

の右側<sup>みぎがわ</sup>に書き<sup>か</sup>

まじょう。

- ① 先生<sup>せんせい</sup>の話<sup>わたり</sup>を聞<sup>き</sup>く。
- ② どうぶつ<sup>どうぶつ</sup>の園<sup>えん</sup>に行<sup>い</sup>く。
- ③ ボール<sup>ぼーる</sup>は、丸<sup>まる</sup>い。
- ④ 雨戸<sup>あまど</sup>をあけ<sup>あ</sup>る。
- ⑤ 黒板<sup>くろばん</sup>をきれいにふ<sup>ふ</sup>く。

国語 二二二七 (読み)	第二学年の漢字(読み)	年 組 番 なまえ
--------------------	-------------	--------------

かんじ よ  
の漢字の読みを

みぎがわ か  
の右側に書き

まじょう。

- ① 計算がはやい。
- ② 交差点では止まれ。
- ③ 日直が前に立つ。
- ④ 子どもはかぜの子。
- ⑤ この地図では、北が上。

国語 二二二八 (読み)	第二学年の漢字 (読み)	なまえ	年	組	番
--------------------	--------------	-----	---	---	---

の漢字の読みを

の右側に書き

まじょう。

① かるがもの親子。

② ふくのおおきさが合う。

③ 科学の天才。

④ 日本との首都、東京。

⑤ 明るいまらい。

国語 二二一九 (読み)	第二学年の漢字(読み)	年 組 番 なまえ
--------------------	-------------	--------------

—————
かんじ
よ
—————
みぎがわ
か

の漢字の読みを の右側に書き  
 ましょう。

- ① 「同じ考えです。」
- ② 「少し、考えがにっています。」
- ③ 「理由は、だからです。」
- ④ 「わたしは、　　と　　思います。」
- ⑤ 「　　が、　　を　　言います。」

国語 二二三十 (読み)	第二学年の漢字(読み)	なまえ	年	組	番
--------------------	-------------	-----	---	---	---

の漢字の読みを

の右側に書き

まじょう。

① 大きな岩。

② 古い刀。

③ 何年も前。

④ 竹から生まれたかぐやひめ。

⑤ かもちの男。

国語 二二二二二 (読み)	第二学年の漢字(読み)	なまえ	年	組	番
---------------------	-------------	-----	---	---	---

かんじ よ  
の漢字の読みを

みぎがわ か  
の右側に書き

まじょう。

① 学せゆう活どうの時間。

② やき肉のお店に行く。

③ 交通あんぜん。

④ 自分でせめる。

⑤ くじを引く。

国語 二二二二二 (読み)	第二学年の漢字(読み)	年 組 番 なまえ
---------------------	-------------	--------------

かんじ よ  
の漢字の読みを

みぎがわ か  
の右側に書き

ましよう。

① しぜんがゆたかな国。

② 兄がおおきなこえで答えた。

③ 楽しい休み時間。

④ 新しいことを知る。

⑤ かん字はかせ。